

**「患者はウソをつく？」
医療者・患者間コミュニケーション事情調査**

平成22年3月31日

株式会社QLife(キューライフ)

【調査実施概要】

▼調査責任

株式会社QLife

▼実施概要

- (1) 調査対象: 全国の生活者(病院検索サイトなど医療メディアQLifeの利用者)
- (2) 有効回答数: 1,074人
- (3) 調査方法: インターネット調査
- (4) 調査時期: 2010/01/22～ 2010/02/28

▼有効回答者の属性

(1) 性別:

男性	女性	合計
487	587	1,074
45%	55%	100%

(2) 年代:

20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
58	341	412	178	60	25	1,074
5%	32%	38%	17%	6%	2%	100%

【結果の概要】

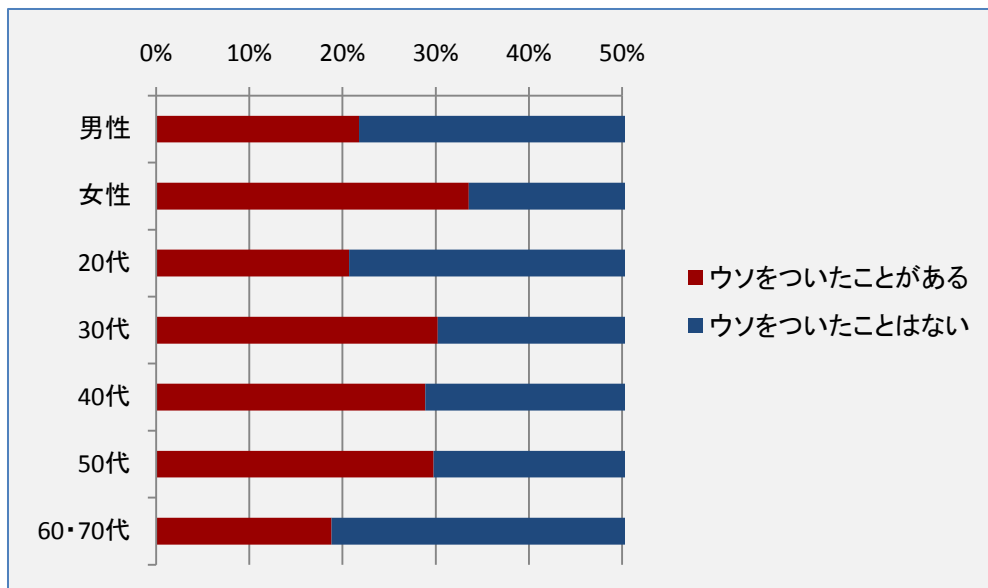
1. 全体では28%、男の5人に1人、女の3人に1人が、医療者にウソをついたことがある。年代別では30-50代に多い。一方で「医療者に対してウソをつくという発想自体がない」とする人も多い。
2. ウソの内容は、「症状を実際よりも軽く/重く言う」「服薬状況(きちんと飲んでいるフリ、など)」に関するものが多く、この二つで約半数を占める。それ以外には、多い順に「生活習慣(喫煙など)」や「数値(体温や体重など)」や「原因」の虚偽申告が続く。
3. 「男に多いウソ」と「女に多いウソ」とがある。前者は、症状や喫煙習慣に関するもの、後者は服薬状況や食事内容、体重申告に関するものなど。
4. 「ウソをついた理由」は、「恥ずかしい」「医師/看護師に怒られたくない」など消極的な理由が多い。ただし積極的にウソをついている人もおり、具体的には「費用軽減」「保険適用」など金銭に関する意図や、「処方量を減らしたい/増やしたい」「治療を早く終わらせたい」など治療内容に関する意図がある。希望を率直に伝えれば、ウソをつかずとも医療者から解決策が提示された可能性があるケースも多い。
5. ウソは1割以上が、バレる。また、バレなかった人も含め、後悔している人は多い。ウソをついたことで、かえって費用負担が大きくなったり、適した治療が受けられなかったなど、デメリットを被ったケースだ。なかには「(喫煙を隠すウソをついた後ろめたさが)本当に禁煙するきっかけとなった」というエピソードもあった。

【調査結果の詳細】

1. あなたは、医師や看護師に、ウソをついたことがありますか。

「医療者にウソをついたことがあるか」を聞いたところ、男性の5人に1人、女性の3人に1人が、ウソをついたことがあると答えた。年代別で見ると、30-50代が30%前後、20代と60・70代が20%前後と、水準が二分されている。

	合計	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60・70代
ウソをついたことがある	28%	22%	34%	21%	30%	29%	30%	19%
ウソをついたことはない	72%	78%	66%	79%	70%	71%	70%	81%
	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%



2. (ウソをつかない人)ウソをつかない理由を教えてください。

ウソをつかない理由は、「正しい治療の妨げになる」「誤った治療で困るのは自分」といったものを挙げる人のほか、「そもそも医療者に対してウソをつくという発想自体がなかった」とする人も多い。

自分の治療方法が誤った方向へ行ったらそれこそ困りますから。	40代	女性
嘘をついても自分の身体に返ってくるので、お医者さんでは正直に話をしています。	40代	男性
嘘をつくくらいなら病院いかない方がいいでしょ	50代	男性
正直に伝えないと正しい治療は望めない	50代	男性

3. (ウソをついた人のみ)そのウソは、どんな内容ですか。

医療者へのウソの内容を具体的に聞いたところ、症状をわざと軽く/重く申告したり、服薬状況に関するもの(きちんと飲んでいるフリ、など)が多かった。この二つで48%を占める。男女別に特徴的なウソもあった。※自由記入してもらった内容を読み取って分類集計した

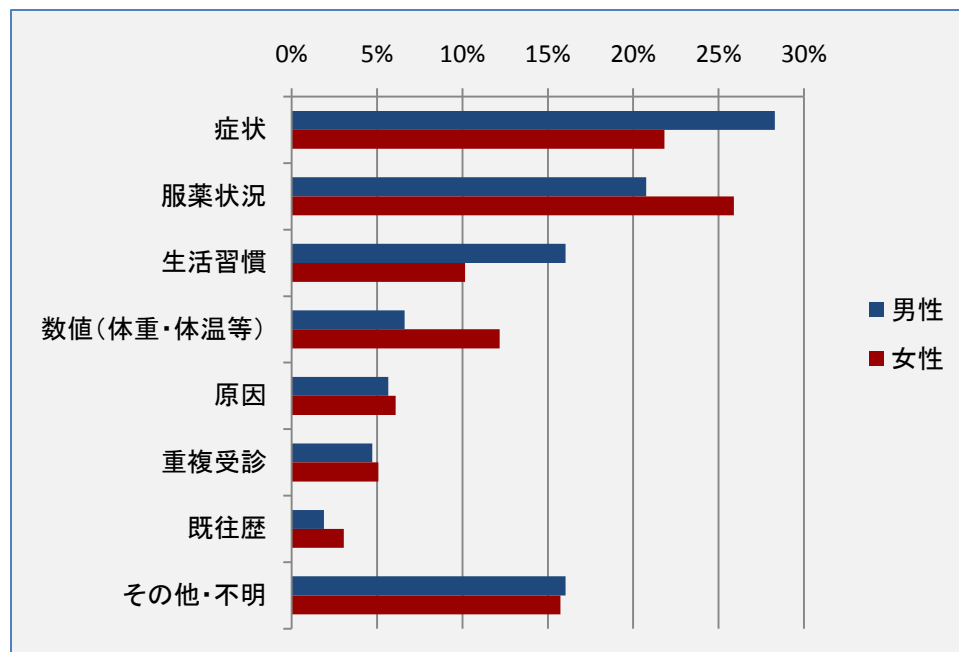
<男性に多いウソ>

- ・症状を実際より軽く/重く申告(「症状」に分類)
- ・喫煙を隠す(「生活習慣」に分類)

<女性に多いウソ>

- ・服薬指示違反(服薬状況」に分類)
- ・食事内容の偽り(「生活習慣」に分類)
- ・体重を軽く申告(「数値」に分類)

	合計	男性	女性
症状	24%	28%	22%
服薬状況	24%	21%	26%
生活習慣	12%	16%	10%
数値(体重・体温等)	10%	7%	12%
原因	6%	6%	6%
重複受診	5%	5%	5%
既往歴	3%	2%	3%
その他・不明	16%	16%	16%
合計	100%	100%	100%



4. (ウソをついた人のみ)ウソをついた「理由」を教えてください。

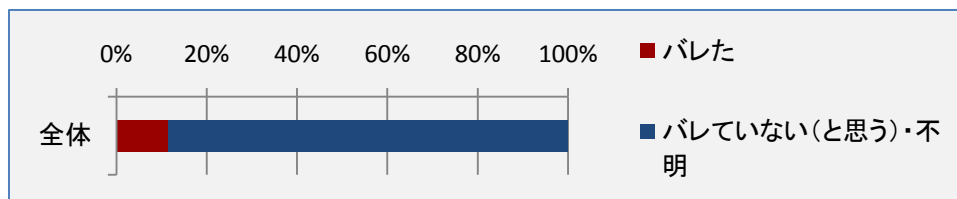
ウソをつく背景は、「恥ずかしい」「医師/看護師に怒られたくない」「医師/看護師に遠慮/喜ばせたい」「回答が面倒」などもあるが、人によっては積極的にウソをついている様子もうかがえる。すなわち、「費用軽減」「保険適用にしたい」「薬剤処方量を減らしたい/増やしたい」「早く受診/治療を終わらせたい(翌日に仕事ある、等)」「先入観ないセカンドオピニオンが欲しい」などがある。別紙に代表例を記載。

5. (ウソをついた人のみ)ウソは「バレたか否か」、「てん末はどうなったか」を教えてください。

医療者へのウソは、ついても結局1割以上はバレているようだ。

また、バレていない(と思っている)人も含めて、「結局、薬代が高かった」「結局、調子が悪くなった」など後悔の言葉が綴られている人も多い。なかには「喫煙を隠すウソをついた後ろめたさが)本当に禁煙するきっかけになった」というエピソードもあった。別紙に代表例を記載。

	全体
バレた	12%
バレていない(と思う)・不明	88%



別紙:ウソの「理由」「バレたか否か」「てん末はどうなったか」の代表例

<症状に関するウソ>

ウソの内容	その時のエピソード	ウソをついた理由	バレた? てん末は?	年代	性別	
「軽」症に申告	もう限界だと感じていても、つい「大丈夫」といってしまう。心当たりのあることでも、支障が無いと感じたら、「ない」といってしまう。	言ってもどうにもならないという諦め。	バレた	「大丈夫」といった時のうそはばれていたらと後から聞きました。「大丈夫?と聞いたら大丈夫と答えたけど、あきらかに大丈夫じゃないだろうと腹の中で思っていた。」と笑いながら言われただけで、特に咎められたりすることはありませんでした。	30代	女性
「軽」症に申告	どうしても翌日休めない仕事があったから	痛みの程度を軽いと嘘を付いたのは翌日の仕事のため	NO/不明	やはり 痛くて 数日後に通院した	50代	男性
「軽」症に申告	心療内科の診察で、経過を尋ねられた時に「調子がいいです」と言いました。	薬代が5000円位で負担になり、よくなっているとウソをつきました	NO/不明	薬の量がすごく減りました。調子が悪くて今は後悔しています	40代	女性
「重」症に申告	なかなか治らないので、症状を大げに言った。痛みがちくちく程度だったのを痛くて仕方がないと言う風に言った。	治らないので、他の治療法を考えてほしかったから。	NO/不明	先生が薬の処方を変えてくれました。	70代	男性
「重」症に申告	事故の治療打ち切り時期に関して、まだ症状がひどい旨を申告しました。	自覚症状がまだまだひどいのに、損保との関係とか、医学的通説を理由に、機械的に打ち切られることになりそうだったので、少し大きめに症状を申告しました。	NO/不明	結局、先生から医学的な一般論をさとされて、予定通りの治療打ち切り、症状固定となりました。	30代	男性

<服薬状況に関するウソ>

ウソの内容	その時のエピソード	ウソをついた理由	バレた? てん末は?	年代	性別	
偽りの副作用	前回出してもらった漢方薬を飲んだけど、体がかゆくなった…と嘘をつきました。	粉薬が苦手な上に量が多く、飲むタイミングも自分の生活リズムに合ってなくて、ちょっと続けられないな~と思ったので。でもそれを言い出しにくかった…。	NO/不明	病気そのものには、普通の薬も出していたので特に問題はありませんでした。体質改善…という意味でもらっていた漢方は、まあじゃあちょっと中止しましょうか、みたいな感じでストップとなりました。たくさんもらって飲まなかった分は捨ててしまったので、もったいなかったです。	30代	女性
服薬指示違反	処方された薬を飲まなかったのに飲んでるフリをした	飲みたくない薬なのに断れなかったから	NO/不明	何ヶ月もいろんな薬を処方され続け、かなり薬代の無駄遣いになった	30代	女性
服薬指示違反	クスリを気ままに飲んでるのに、「きちんと飲んでる」と言う程度のウソはしょっちゅうです。	抗生物質は市販で買えないから、次回に備えてストックしておきたかったので。	NO/不明	バレているのかもしれませんが…。日常的にクスリをあまりのまないせいか、決められた量を飲まなくても症状が治まった。	40代	女性
服薬指示違反	お薬は全部飲みきりましたか?といわれたとき、飲んでいなかったけれど、「はい」と答えた。	治す気がない、と思われるのがいやだったから。	NO/不明	特に何も問題なく。	30代	女性

(次頁に続く)

<服薬状況に関するウソ(前頁から続く)>

ウソの内容	その時のエピソード	ウソをついた理由	バレた? てん末は?	年代	性別	
余っていると偽り	薬が処方される予定だったのだが、以前もらったのがまだあるのでいらないと断ってしまった。本当は飲む薬なんてなかったんですけどね。	以前飲んででもあまり効果が感じられなかったので、お金の無駄だと自己判断したため。	NO/不明	その後病院には行っていません。めどうにもなっていません。	20代	女性
余っていると偽り	薬をたくさん出す先生で、風邪で咳がひどかったときに「解熱剤はまだあるからいりません」と言いました。実はもうなかったのですが、熱もなかったのです。微熱なのに解熱剤はいらないな…と思って嘘をつきました。	断るのも面倒だったので、おとなしく言うことを聞いて薬を飲んでいる患者を演じたいから。	NO/不明	解熱剤は処方されませんでした。微熱もすぐに下がって、咳だけが続きました。	40代	女性
不足していると偽り	睡眠薬が早く無くなってしまい、薬が効かずにやむを得ず多く服用したと申告して追加処方受けたことがあります。	本当は問題行為ですけども、その時はやむを得ないと考えました。	バレた	先生と薬剤師さんに厳重注意を受けましたが、倍量の処方を一時的処置として貰いました。	30代	男性

<生活習慣に関するウソ>

ウソの内容	その時のエピソード	ウソをついた理由	バレた? てん末は?	年代	性別	
喫煙を隠す	高血圧のため、禁煙を言われたが、隠れて吸っていた。子どもみたい	よく見せたかった。看護師さんが、可愛かったし、真剣に禁煙指導してくれた。	バレた	死にたいんですか?といわれた。	40代	男性
喫煙を隠す	たばこを吸わないと嘘をつきました。風邪で喉が赤く腫れているときです。	やはりたばこは体に良くないことを認識しているのです。	NO/不明	本当に禁煙するきっかけになりました。	30代	女性
食事内容の偽り	中性脂肪値改善のための食事制限を守っていなかったのに守っていると行ってしまった。	ドクターの真摯な対応(問診)に思わずウソをついてしまいました。	NO/不明	そのままマジメな患者として接しているダメな患者です。	40代	女性
食事内容の偽り	輸血をするほどの貧血になったときに、普通に食事をしていて嘘をついた。	拒食症を知られなくなかったから	バレた	怒られはしなかったです。精神科を紹介されました。	30代	女性
食事内容の偽り	妊娠中、体重が増えすぎてしまい、それを指摘された際に『食事にも気をつけて食べすぎない様になっているのですが…』と答えたこと	野菜中心の薄味の食事にしてたのはホントなのですが、その分、甘いものや菓子パンを無性に食べたくなってしまい、思わずドカ食いをしてしまったから。	NO/不明	バレたのかそうでないかは定かではないのですが、気をつけて下さいねと母子手帳にカロリー制限の印を押されました★	40代	女性
食事内容の偽り	若かりし頃、ゼリーしか食べないというダイエットのしすぎで、栄養失調で倒れてしまった事があります。恥ずかしいので、その内容は話さず普通に食事をしているのですが…とウソをつきました。	いい大人がそんなアホなダイエットで倒れたというのは恥ずかしいので。	NO/不明	あらゆる検査を受けさせられ、多額の検査費用がかかりました…こんなことなら初めから本当の事を言えば良かった(泣)と思いました。	30代	女性
パソコンし過ぎ	パソコンを1日数時間はやっているでしょう?という問いかけに対して、「まったくやってません」という事実とは異なる返答をした。	医師(眼科)の問いかけ方が知識をひけらかしているようで、感じが悪く対応が面倒だったので。	NO/不明	そんなはずはない、と問いただされたが、すべてスルーした。特に眼に異常があったわけではなかった(コンタクトレンズの処方のための受診)、苦情として出しておいた。	20代	男性

<数値(体温・体重等)に関するウソ>

ウソの内容	その時のエピソード	ウソをついた理由	バレた? てん末は?	年代	性別
体温を低く申告	熱をごまかした	早くおわりたい	NO/不明	40代	男性
体温を低く申告	体温計の温度を下げた。	早く仕事に復帰したかったので。	NO/不明	50代	男性
体重を少なく申告	体重・・・量ればばれてしまうのに・・・	それはもう多すぎて恥ずかしいからです	NO/不明	50代	女性
体重を少なく申告	妊娠2ヶ月で初診の時、ドクターから「まさか妊娠前と比べて、体重は増えていないよね」と言われましたが、すでに3Kg増えていたので、思わず「変わりません」と嘘をついてしまいました。母子手帳にも、妊娠前よりも+3Kgした体重を記載したままです。	体重管理が出来ないと、妊娠中大変だと、怖い顔で言われ、怒られると思ったから。	NO/不明	40代	女性
体重を少なく申告	体重を少な目に申告しました～。	恥ずかしいので。	バレた	40代	女性

<原因に関するウソ>

ウソの内容	その時のエピソード	ウソをついた理由	バレた? てん末は?	年代	性別
原因の偽り	酔っ払って殴り合いになった翌日、階段から落ちたと言いつ張った。	ケンカだと保険効かないから	バレた	30代	男性
原因の偽り	精神的なダメージをうけていて、先生に何があったのですかと聞かれましたが、何もないと答えた。	プライベートは話したくない	バレた	70代	女性

<重複受診に関するウソ>

ウソの内容	その時のエピソード	ウソをついた理由	バレた? てん末は?	年代	性別
他院の受診を隠す	他の病院でも診てもらったことがあることを言わなかった	先入観なしで診て欲しかった	NO/不明	40代	女性
他院の受診を隠す	他で診断を受けていたけれど、まだどこにも見てもらっていないと言った。	同じ診断結果が出るか確かめたかった。	NO/不明	30代	男性
飲み合わせを隠す	風邪をひいて駆け込みで受診した病院で「ほかに飲んでいるお薬はありますか?」と聞かれ、「ありません」と答えました。	PMDD(月経前不機嫌性障害)でパキシルを飲んでいるのですが、風邪と関係ないと自己判断し、面倒だったので言いませんでした。	NO/不明	30代	女性

＜既往歴に関するウソ＞

ウソの内容	その時のエピソード	ウソをついた理由	バレた？てん末は？	年代	性別	
手術歴を隠す	検査する前の問診で、中絶は何度しましたか？と聞かれたので回数を少なめに言いました。	こういう類の質問は正確には答えにくいもので、特に回数が多い場合は正確に答えにくいものだと思います。	バレない(と思う)	そのまま検査して診断してもらいました。この時は子宮がんの検査だったんですが問題ありませんでした。	40代	女性
手術歴を隠す	お医者さんに、というより「問診票」に。手術歴有りなのに無しと記入しました。	手術歴有無の欄に、有りの方はどんな手術かを記入しなくてはいけなかったのですが、「痔」の手術とは恥ずかしくて書けませんでした・・・。	バレない(と思う)	後ろめたいような、なにかあったらどうしよう・・・とか複雑な気持ちになりました。	40代	女性

＜その他のウソ＞

ウソの内容	その時のエピソード	ウソをついた理由	バレた？てん末は？	年代	性別	
排便回数	入院中の検温で排便が無いのに1回あったと答えた	5日間便秘で、その日に排便が無いと浣腸と言われていたので浣腸が絶対嫌だった	NO/不明	数日後に下剤だけで排便出来た	30代	男性
コンタクト装着期間	2週間まで装着可能なソフトコンタクトレンズの定期検査&購入に眼科へ行った時に、「使用して何日目でしょうか？」と聞かれ、本当は使用して3週間ちよいなのですが「もうすぐ2週間なので、そろそろ替えます」と答えてしまいました。	看護師から「ダメじゃないですか！」と言われるのが嫌だったので^^;	NO/不明	看護師に「2週間終了したら、コンタクトレンズを交換して下さいね」と言われました。	30代	女性
検査拒否	以前、風邪を引いて行ったときに検尿をしなければなりませんでしたが生理中だったので恥ずかしく出来ないと思い、診察して欲しかったのに「用事を思いだした」と言って帰りました。	経血が入るのが、当たり前のことなんですけど恥ずかしくて嫌でした。	NO/不明	市販薬を買って帰りました。勿論、治りは遅かったように思います。	30代	女性
排尿拒否	尿を採ってもらうのに、まだまだ大丈夫と言った	恥ずかしいし、何回も採ってもらうのは看護師に申し訳なかったから	バレた	遠慮しないで言ってね、と言われた	40代	女性
指示違反隠し	胃カメラの検査の時に、「当日は水分や食事は口にしないで下さい」と言われたが、検査当日の朝にはその事はすっかり忘れてしまい、簡単な食事を食べてしまったことを、看護師さんか医師に言うか言わないかどうしたものかと考えあぐねていた時に、看護師に「今朝は食事や水分は摂っていないですよ」と聞かれ、おまわず「ハイ」と返事をしてしまったこと。	朝食を食べたことを話すと、何かややこしい事になりそうだと思ったので。	バレた	胃カメラを入れたときに胃の中に食べ物少し残っていたので、医師から朝何か食べましたねと言われたが、少量だったので検査には影響は無く終わりました。ただ後から、もう少し胃の中に残留物が残っていたら検査は出来なかったといわれ、恥ずかしい思いをし、正直に言えばよかったと後になって後悔しました。	60代	男性

本調査に関するお問い合わせ先:

株式会社QLife 広報担当

TEL : 03-5433-3161 / E-mail : info@qlife.co.jp

<株式会社QLifeの会社概要>

会社名 : 株式会社QLife(キューライフ)

所在地 : 〒154-0004 東京都世田谷区太子堂2-7-2 リングリングビルA棟6F

代表者 : 代表取締役 山内善行

設立日 : 2006年(平成18年)11月17日

事業内容 : 健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

企業理念 : 生活者と医療機関の距離を縮める

サイト理念 : 感動をシェアしよう!

URL : <http://www.qlife.co.jp/>
